

「ほっとルーム」だより

第２１８号　令和８年１０月１日発行
いちき串木野市家庭教育支援連絡協議会
（　子どもみらい課内　　TEL　33－5618　）

9月14日、さわやか子育て支援センター主催の子育て講座が開催されました。

演題：　心の子育て　－心の器－

講師：山喜　高秀先生
志學館大学大学院心理臨床学研究科　教授

講座では、子どもの心の器を育てるために、親や周りの大人ができる大切なことを学びました。

子どもの代わりに親が謝る…

子どもが失敗しないように大人が先回りしていないか？

↓

失敗が分からないと成功を喜べない。

子どもが自分で選んで、成功・失敗を確かめる。失敗しても、大人は見守る。自分で選ぶことで、失敗しても折り合いをつけられる。

100点でないと喜べない…

「足りない」チェックをしていないか？

↓

チェックではなく事実を喜んであげる。

「自分はたいしたもんだ」と自尊心が育つ。人と比べるのではなく、過去の自分と比べて、「できた」という自信が本当の自信。

脳の凸凹（デコボコ）は治らない…

人は凸（デコ）を伸ばすために生まれてきた。

↓

凹（ボコ）で困ることは人に頼れば良い。

凸凹の凸を守ることが大事。人は凹を指摘されるために生まれたわけではない。



支援員の感想

○「子どもに向かって『大人って良いものだよ』と胸を張って言えるか」
○「子どもが『自分は一人じゃないんだ』と思えているか」
○「子どもと同じ顔をして物事を楽しむことができているか」
先生のこれらの言葉を聞いて、身近な大人として自分ができているかどうか考えさせられ、親として、大人としての自分を振り返るきっかけになりました。

「大人になるということは、困った時に頼れるということ」という言葉を聞いて、子どもが困った時に、自然と頼ってもらえるような大人でありたいと思いました。また、親として、子どもの心の中のストッパー的存在（自分の事を止める人が心にいること）でいられるよう、日常生活の中でより良い関係性を育みたいと思いました。

子育てを振り返ると、できるだけ無事な人生を歩めるように助言をしてきました。講師の先生のお話で、「失敗が分からないと、成功が分からず、成功を喜べない。失敗しても自分で選ぶことが大切で、そうすることで気持ちの折り合いがつくようになる。」本当にその通りだと思いました。成功することにより自信がつき、人を好きになることができる。全てが繋がっており、人間関係の基礎だと感じました。

裏面へつづく⇒

～ほっとルーム～
（子どもみらい課内）

子育ての中で、気になること等ありましたら、一人で悩まず、いつでも気軽にご相談ください。一緒に語りましょう。

TEL　：　33－5654　　FAX　：　32－3124

参加者の感想より

「気持ちを言葉に乗せる、ちゃんと
喋ることのできる大人のもとで育つ必要」
…言葉を省略してしまう現実に気づきました。
人に頼れる力、SOSを出せる力を育んでいきたいです。
大人になることを楽しみに生きていって欲しいです。
そのような環境を作っていきたいです。

先生のお話を聞き、心の土台、
親の関わり方の重要性、具体的な方法を、
とても分かりやすく例え話も交えながら
教えていただけて、勉強になりました。
聞いていてドキッとするところもあり、
自分の育児を見直したいと思います。
主人とも共有したいです。

母も子育て初心者。一緒に成長して時に
見守り、支えてあげる名サポーターでいてあげたいなと
思いました。子育てを精一杯楽しもうと思います。

先生のお話を聞いて、自分自身が
両親に育てられて良かったなぁと感じました。
勉学のこと、やりたいこと、行きたいところを
一切否定せず育ててくれたので、
のびのび生きてきました。

”頼れる”人や場所を、
娘にも作ってあげたいと思いました。
「『両親に育てられてよかった』と
思ってもらえるように」と
思いすぎず、”てげてげ”で楽しんで
子育てしていきたいと思います。

自分は不安になりやすいタイプで、
自分のそういう面が育児において、
悪い方向に働くのではないかと
度々不安になります。
でも今日の先生のお話を聞いて、
きっと私のこのボコのところは
私の個性で、デコのところを活かして
育児していけるのではないかなと思えました。
自分がすごく癒され、励まされるお話でした。

２回目の長子家庭訪問が終わりました

家庭訪問では、それぞれのご家庭で、子どもさんに寄り添い、親子で頑張っていらっしゃる様子などをお聴きすることができました。夕方、お忙しい時間の訪問にもかかわらず、快くお話を聴かせていただき、ありがとうございました。

出前サロン「おあしす」開設しました

9月4日（金）川上小学校
9月17日（木）照島小学校

９月、照島小・川上小でPTAの合間に、出前サロン「おあしす」を開設しました。様々な年代の子どもさんをお持ちの保護者の皆さん同士で飲み物を飲みながら、夏休みの過ごし方や普段の子育てについて、互いに質問や共感、労いを交えつつ語り合っていらっしゃいました。参加された保護者の皆様の、ほっとした時間になっていれば幸いです。

県の相談機関

かごしま教育ホットライン24　☎0120-783-574
☎099-294-2200　※携帯電話からはこちら
24時間子どもSOSダイヤル　☎0120-0-78310
PTAすくすくライン（家庭教育やしつけについて）　☎099-251-0309